

令和3年度
下水道に関する人身事故発生状況について
(令和4年2月末時点)

1. 総括
2. 維持管理作業
3. 工事

国土交通省 水管理・国土保全局
下水道部

1.人身事故発生状況(総括)

(令和4年2月末時点)

令和3年度

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2月までの集計	合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)		1 (2)	1 (2)
	2. 負傷事故	4 (4)	1 (2)	4 (2)	1 (5)	8 (5)	1 (2)	3 (2)	2 (3)	7 (5)	2 (5)	1 (4)		34 (39)	34 (43)
	合計	4 (4)	1 (2)	4 (2)	1 (5)	8 (5)	1 (2)	4 (3)	2 (3)	7 (5)	2 (6)	1 (4)		35 (41)	35 (45)
	累計	4 (4)	5 (6)	9 (8)	10 (13)	18 (18)	19 (20)	23 (23)	25 (26)	32 (31)	34 (37)	35 (41)		-	-
工事	1. 死亡事故	0 (2)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	1 (2)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)		6 (6)	6 (7)
	2. 負傷事故	8 (0)	5 (7)	5 (5)	1 (7)	6 (9)	13 (11)	6 (9)	8 (14)	10 (18)	9 (10)	8 (14)		79 (104)	79 (109)
	合計	8 (2)	5 (8)	6 (5)	1 (8)	7 (11)	13 (11)	7 (9)	9 (14)	10 (18)	11 (10)	8 (14)		85 (110)	85 (116)
	累計	8 (2)	13 (10)	19 (15)	20 (23)	27 (34)	40 (45)	47 (54)	56 (68)	66 (86)	77 (96)	85 (110)		-	-
合計	1. 死亡事故	0 (2)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	1 (2)	0 (0)	2 (1)	1 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)		7 (8)	7 (9)
	2. 負傷事故	12 (4)	6 (9)	9 (7)	2 (12)	14 (14)	14 (13)	9 (11)	10 (17)	17 (23)	11 (15)	9 (18)		113 (143)	113 (152)
	合計	12 (6)	6 (10)	10 (7)	2 (13)	15 (16)	14 (13)	11 (12)	11 (17)	17 (23)	13 (16)	9 (18)		120 (151)	120 (161)
	累計	12 (6)	18 (16)	28 (23)	30 (36)	45 (52)	59 (65)	70 (77)	81 (94)	98 (117)	111 (133)	120 (151)		-	-

※下段()書きは前年度(令和2年度)の値
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

2.人身事故発生状況(維持管理作業)

(令和4年2月末時点)

令和3年度

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度 合計
事業主体	1. 都道府県	1	0	1	0	3	0	1	1	3	0	0		10	12
	2. 政令市	2	0	1	1	2	1	2	1	2	0	0		12	9
	3. 一般市	0	1	2	0	3	0	1	0	1	2	1		11	22
	4. 町村	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		2	2
	5. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	合計	4	1	4	1	8	1	4	2	7	2	1		35	45
発生施設	1. 管渠	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0		1	2
	2. マンホール	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0		4	6
	3. 処理場	2	1	4	0	6	0	3	2	1	1	1		21	24
	4. ポンプ場	0	0	0	1	1	0	0	0	3	1	0		6	8
	5. その他	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		3	5
	合計	4	1	4	1	8	1	4	2	7	2	1		35	45
事故類型	死亡事故	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		1	2
	1. 墜落・転落	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		1	0
	2. はさまれ・巻き込まれ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	3. 飛来・落下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	4. 切れ・こすれ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	5. 転倒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	6. 激突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	7. 土砂崩壊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	8. 交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1
	9. 感電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	10. おぼれ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	11. 火災・爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	12. 公衆災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	13. 作業車両の横転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	14. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1
	負傷事故	4	1	4	1	8	1	3	2	7	2	1		34	43
	1. 墜落・転落	1	1	1	0	1	1	0	0	2	0	1		8	16
	2. はさまれ・巻き込まれ	1	0	1	1	3	0	1	2	1	1	0		11	12
	3. 飛来・落下	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		2	0
	4. 切れ・こすれ	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0		3	1
	5. 転倒	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0		5	3
	6. 激突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	2
	7. 土砂崩壊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	8. 交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1
	9. 感電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1
	10. おぼれ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
11. 火災・爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	1	
12. 公衆災害	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1	2	
13. 作業車両の横転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	
14. その他	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0		4	4	
合計	4	1	4	1	8	1	4	2	7	2	1		35	45	
被災者数(人)	1. 自治体職員	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0		3	3
	2. 委託先業者	3	1	4	1	8	1	3	2	6	2	1		32	47
	3. 第三者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1	2
	合計(人)	4	1	4	1	8	1	4	2	8	2	1		36	52
	累計	4	5	9	10	18	19	23	25	33	35	36		-	-

令和2年度

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数(人)	1. 自治体職員	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	2. 委託先業者	3	2	1	3	10	2	4	4	4	6	4	4	47
	3. 第三者	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	合計(人)	4	2	2	5	10	2	4	4	5	6	4	4	52
	累計	4	6	8	13	23	25	29	33	38	44	48	52	-

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

人身事故情報データベース(維持管理作業)

令和4年2月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・発生防止策		被災者				
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況	
2月											
1	R4.2.22	3. 一般市	処理場	②負傷事故	①墜落・転落	汚泥脱水機への潤滑油の注入作業において、作業員が高さ90cmの踏み台に乗って汚泥脱水機の扉を開けようと力を込めたところ、想定よりも軽く開いたため体勢を崩して踏み台から転落し、右手首を床に打ち負傷した。	<ul style="list-style-type: none"> ・機器やその周辺の清掃 ・点検架台の設置 ・潤滑油注入作業の体制整備 ・KY活動による危険個所の洗い出し ・危険作業の注意喚起 	委託先業者	22	男	右手首骨折

 : 死亡事故
 : 負傷事故
 : 物損事故

3.事故発生状況(工事) (令和4年2月末時点)

令和3年度

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度 合計
事業主体	1. 都道府県	0	1	1	1	2	2	1	0	1	0	0		9	6
	2. 政令市	6	3	4	4	9	9	3	0	1	3	4		46	60
	3. 一般市	4	2	2	0	2	7	3	11	8	10	6		55	71
	4. 町村	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0		4	11
	5. その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		1	1
	合計	10	6	9	5	13	18	8	11	11	14	10		115	149
工事分類	1. 管きょ開削	6	2	8	4	7	12	6	6	7	9	6		73	93
	2. 管きょ推進	1	2	0	0	0	2	0	2	1	1	1		10	19
	3. 管きょシールド	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		1	2
	4. 管きょその他	2	1	1	0	1	0	1	2	1	2	0		11	10
	5. 処ポ土木建築	1	1	0	0	2	1	0	0	1	1	2		9	15
	6. 処ポ機械電気	0	0	0	0	1	3	1	0	0	1	1		7	8
	7. 処ポその他	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0		4	2
	合計	10	6	9	5	13	18	8	11	11	14	10		115	149
事故類型	1. 墜落・転落	0	0	0	1	1	4	0	1	1	2	1		11	18
	2. はさまれ・巻き込まれ	3	4	3	0	1	4	4	0	5	3	3		30	30
	3. 飛来・落下	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1		2	7
	4. 切れ・こすれ	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0		4	4
	5. 転倒	1	0	0	0	1	0	0	2	3	2	0		9	4
	6. 激突	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		2	13
	7. 土砂崩壊	1	0	0	0	1	1	0	1	0	3	1		8	11
	8. 交通事故	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0		3	2
	9. 感電	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	10. おぼれ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	11. 火災・爆発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	12-1. 公衆災害(人身)	0	0	0	0	0	1	3	2	0	0	1		7	15
	12-2. 公衆災害(物損)	2	1	3	4	6	5	1	2	1	3	2		30	38
	13. 作業車両の横転	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0		2	1
	14. その他	1	0	0	0	2	1	0	2	1	0	0		7	6
合計	10	6	9	5	13	18	8	11	11	14	10		115	149	
被災者数(人)	1. 死亡	0	0	1	0	1	0	1	1	0	2	0		6	7
	2. 重傷(全治1ヶ月以上)	7	4	5	1	4	11	3	4	9	6	6		60	83
	3. 軽傷(全治1ヶ月未満)	1	1	0	0	2	2	3	4	1	3	2		19	26
	合計(人)	8	5	6	1	7	13	7	9	10	11	8		85	116
	累計	8	13	19	20	27	40	47	56	66	77	85		-	-
その他(民間発注工事など)															
	1. 死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
	2. 負傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0

令和2年度

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
被災者数(人)	1. 死亡	2	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	7	
	2. 重傷	0	4	4	6	8	6	8	13	12	7	11	4	83	
	3. 軽傷	0	3	1	1	1	5	1	1	6	3	3	1	26	
	合計(人)	2	8	5	8	11	11	9	14	18	10	14	6	116	
	累計	2	10	15	23	34	45	54	68	86	96	110	116	-	
その他(民間発注工事など)															
	1. 死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2. 負傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

事故情報データベース(工事)

令和4年2月末時点

NO.	発生年月日							被災者		
		事業主体	工事分類	従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	被害状況
2月										
1	R4.2.1	2.政令市	1.管きよ開削	掘削作業	バックホウによる掘削作業中、埋設されていたガス供給管(P E管φ25mm)が埋設台帳記載深さと異なっていたため、誤ってバックホウのバケットにより破損した。	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管(φ25mm)損傷
2	R4.2.5	3.一般市	1.管きよ開削	重機誘導	バックホウの後退を誘導中にバックホウのキャタピラと被災者の右足が接触し、負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	55	男	右足首骨折(全治1ヶ月以上)
3	R4.2.14	2.政令市	5.処ボ土木建築	止水板撤去作業	ポンプ場内において、鉄板を吊りクランプで掴み下ろしていたところ、床面まで1m程度の高さでクランプが外れ落下し、作業員側に鉄板が倒れ接触し、負傷した。	現場内	3.飛来・落下	36	男	左下腿骨骨折(全治1ヶ月以上)
4	R4.2.18	2.政令市	1.管きよ開削	掘削作業	汚水ます取付管布設替え作業時、掘削部の路盤が硬くバックホウを使用したところ、想定より浅い位置にガス供給管φ25mmが埋設されていたため、誤ってバックホウのバケットによりガス管を損傷させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)	-	-	ガス管(φ25mm)損傷
5	R4.2.21	3.一般市	1.管きよ開削	ボックスカルバート設置作業	ボックスカルバート設置作業中に基礎コンクリートとボックスカルバートの間に右足を挟み、負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	38	男	右下腿挫創(全治1ヶ月未満)
6	R4.2.22	3.一般市	6.処ボ機械電気	その他	現場事務所から作業現場へ向かう途中、階段を降りる際に足を踏み外して転落し、左側頭部を床に打ち、負傷した。	現場内	1.墜落・転落	77	男	頭蓋骨骨折、頭蓋内出血(全治1ヶ月以上)
7	R4.2.23	2.政令市	1.管きよ開削	土留め工	軽量鋼矢板の圧入中に鋼矢板が曲がってしまったため、曲がった鋼矢板を修正するために引抜作業を行っていたところ、引抜きのために設置したレバブロックが勢いよく外れ、顎に接触し負傷した。	現場内	6.激突	25	男	顎骨折(全治1ヶ月以上)
8	R4.2.23	3.一般市	2.管きよ推進	その他	発生時は祝日のため工事は休工中。そのため、工事に係る重機や資器材は現場に出していなかった。薬液注入工に伴う観測井戸の蓋に通行人の自転車の前輪が乗った際に蓋が反転してしまい、蓋の裏に接着されている爪を自転車の後輪で踏んだ。その際に自転車後輪がパンクしたことにより転倒し、足及び腰を負傷した。	現場内	12-1.公衆災害(人身)	68	男	足の捻挫及び腰の打撲(全治1ヶ月未満)
9	R4.2.25	3.一般市	1.管きよ開削	土留め工	作業員が掘削穴で軽量鋼矢板の設置作業をしていたところ、掘削側面の土砂が崩壊し、崩壊した土砂が作業員の右上腕部に直撃し、負傷するという事故が発生しました。	現場内	7.土砂崩壊	66	男	右上腕骨折(全治1ヶ月以上)
10	R4.2.25	3.一般市	5.処ボ土木建築	削孔作業	作業員が地下2階から天井部(地下1階)の大梁に上向き削孔作業を行っていたところ、既設電線ケーブルが支障となり作業が出来なかったため、ケーブルを移動させようと右手を寄せた際に作業着右袖がドリル回転部(カップリング)に巻き込まれ負傷した。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	56	男	右手開放骨折、右手首腱断裂(全治1ヶ月以上)

: 死亡事故
 : 負傷事故
 : 物損事故

令和3年度
下水道に関する水質事故等発生状況について
(令和4年2月末時点)

国土交通省 水管理・国土保全局
下水道部

水質事故等発生状況

(令和4年2月末時点)

[総括]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
水質事故等 合計	2 (9)	3 (3)	1 (6)	2 (3)	5 (5)	6 (2)	7 (2)	2 (5)	4 (3)	2 (5)	2 (2)		36 (50)
累計	2 (9)	5 (12)	6 (18)	8 (21)	13 (26)	19 (28)	26 (30)	28 (35)	32 (38)	34 (43)	36 (45)		-

(単位:件)

[内訳]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1. 都道府県	0 (2)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	1 (1)	0 (2)	2 (2)	1 (0)	2 (1)	1 (3)	0 (2)		8 (15)
2. 政令市	0 (1)	2 (0)	0 (0)	0 (2)	2 (0)	3 (0)	3 (0)	0 (3)	0 (2)	0 (0)	1 (0)		11 (8)
3. 一般市	2 (6)	1 (2)	1 (4)	1 (1)	2 (4)	3 (0)	2 (0)	1 (2)	2 (0)	0 (1)	1 (0)		16 (24)
4. 町村	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)		1 (3)
5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)
合計	2 (9)	3 (3)	1 (6)	2 (3)	5 (5)	6 (2)	7 (2)	2 (5)	4 (3)	2 (5)	2 (2)		36 (50)
1. 管渠	2 (5)	1 (1)	0 (2)	1 (1)	0 (0)	4 (0)	3 (0)	0 (1)	2 (1)	1 (2)	1 (0)		15 (15)
2. マンホール	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	3 (1)	1 (1)	2 (0)	0 (2)	0 (2)	0 (1)	0 (1)		7 (10)
3. 処理場	0 (3)	0 (2)	0 (1)	1 (0)	1 (2)	0 (1)	2 (1)	1 (1)	2 (0)	0 (1)	1 (0)		8 (14)
4. ポンプ場	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (1)		4 (5)
5. その他	0 (1)	1 (0)	0 (2)	0 (1)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		2 (6)
合計	2 (9)	3 (3)	1 (6)	2 (3)	5 (5)	6 (2)	7 (2)	2 (5)	4 (3)	2 (5)	2 (2)		36 (50)
1. 下水道管理者(委託先含む)	0 (3)	1 (3)	0 (5)	0 (2)	2 (1)	1 (1)	3 (2)	0 (4)	3 (1)	0 (0)	0 (2)		10 (25)
2. 民間事業者(一般人を含む)	2 (2)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (2)	1 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)		8 (7)
3. その他(天災、原因者不明含む)	0 (4)	1 (0)	0 (1)	2 (1)	2 (2)	4 (1)	3 (0)	2 (0)	0 (1)	2 (5)	2 (0)		18 (18)
合計	2 (9)	3 (3)	1 (6)	2 (3)	5 (5)	6 (2)	7 (2)	2 (5)	4 (3)	2 (5)	2 (2)		36 (50)
① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)		0 (2)
② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)		1 (3)
③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (2)	0 (1)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)		5 (7)
④ 雨水管からの悪質下水の流出	1 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	2 (0)	2 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		5 (5)
⑤ 下水道施設からの下水等の流出	1 (5)	0 (1)	1 (2)	1 (2)	3 (1)	1 (1)	3 (1)	0 (2)	3 (2)	2 (2)	1 (1)		16 (22)
⑥ その他事故(①～⑤以外の事故)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		3 (1)
水質事故 合計	2 (9)	1 (2)	1 (4)	2 (2)	5 (4)	4 (2)	6 (2)	1 (3)	4 (2)	2 (4)	2 (1)		30 (40)
その他案件	0 (0)	2 (1)	0 (2)	0 (1)	0 (1)	2 (0)	1 (0)	1 (2)	0 (1)	0 (1)	0 (1)		6 (10)
水質事故等 合計	2 (9)	3 (3)	1 (6)	2 (3)	5 (5)	6 (2)	7 (2)	2 (5)	4 (3)	2 (5)	2 (2)		36 (50)
① 耐用年数経過	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (2)	0 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)		3 (5)
② 耐用年数以内	1 (0)	2 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (1)	3 (1)	3 (0)	0 (1)	1 (2)	1 (3)	2 (0)		14 (13)
③ 天災等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)
合計	1 (0)	2 (2)	0 (1)	1 (2)	0 (1)	4 (1)	4 (2)	0 (3)	2 (2)	1 (3)	2 (0)		17 (18)

(単位:件)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※()書きは、前年度(令和2年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

水質事故等情報データベース

令和4年2月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	事故への対応
2月						
1	R4.2.15	2.政令市	処理場	水質事故	③悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	<p>3号及び4号汚泥焼却炉により汚泥焼却を行っていたが、4号炉が火災により停止し、3号炉単独で汚泥焼却を行っていたところ汚泥焼却能力不足により水処理系内の滞留汚泥が飽和状態となり、処理場からの放流水のBOD計測値が基準値の15mg/lを上回る22mg/lとなった。</p> <p>応急対応として、未焼却汚泥の搬出による水処理への負荷軽減や漁協への連絡を行った。今後の対応として、4号炉の火災原因の究明及び未焼却汚泥発生時の処分ルートの事前確保を行うこととする。放流水質については、CODやSS等日常的にモニタリング可能な検査項目により引き続き監視を続ける。</p>
2	R4.2.22	3.一般市	管渠	水質事故	⑤下水道施設からの下水等の流出	<p>自然流下の下水道管渠の一部が閉塞し、閉塞地点より上流に位置する低地部にある宅地の公共ますから汚水が溢水した。管渠の閉塞の原因は硫化水素(温泉水)による管渠の腐食から土砂が入り込み閉塞したことによる。</p> <p>応急対応として、市(環境部局・市建設部局)、県(建設部局)、国(河川管理者)へ連絡を行うとともに、バキューム車による汚水吸引や溢水に対し塩素消毒等を行った。今後の対応として、腐食している区間の更新を行う。</p>